

農業協同組合
經營實務

總目次

1994年 / 第49卷

1994年の特集

JA経営発展のためのキーワードはなにか	1
農業経営基盤強化のための「関係法」の整備とJA	2
JA合併の新たな展開	2
見て！ 聞いて！ 私たちの声を	3
転機のJA経営—JAは「複合危機」を乗り越えられるか	4
いまこそ見直そう！ 魅力的な広報誌づくり—大規模合併JAの広報とは	5
CI/JAらしさの研究	6
第20回JA全国大会がめざすこと	8
合併JAの支所経営の“コツ”	9
JA“期待される人づくり”研究	10
低価格時代の農業生産資材供給事業とは	11
農政審議会報告とJA経営	12

※以下、文末の数字は掲載月。ただし特1は1月号の特集を示します。

(経済・社会・農業一般)

1994年の経済展望と組合金融	鈴木 博/草村 光広	特1
平成5・6年度の農業・農家経済の動向と展望	大野 健三	特1
大企業病の良薬はカンカン革命	市橋 立彦	1
不況のなかの売れ筋商品	伊藤 桂子	1
農業経営基盤強化のための関係法律の整備に関する法律の概要	渡辺 毅	特2
ハウステンボスにみるエコロジーとエコノミーの共存	渋澤 寿一	3
リストラのポイントは要員計画		
—日本の民間企業のリストラの現状とJA	編集部	特4
翔び出せ！ 田舎のヒロインたち	編集部	6
農業経営の変貌と新たな展開に向けて(平成5年度農業白書)	佐藤 秀夫	6
主要農産物生産はかなり増加—平成6年度農業観測の概要	稲垣 紀夫	9
<資料>新たな国際環境に対応した農政の展開方向	農政審議会	10

(農協論・経営論)

危機をのりきるカギは“心”		
—JA出雲市の経営理念の構築を中心に	内田 正二	特1
自助自立、競争社会へのチャレンジ	中村 龍也	特1
米の凶作がJA経営に及ぼす影響	編集部	特1
JAの農業経営について	内藤 恵久	特2
JAと農事組合法人、農業生産法人について	高山 朝秀	特2

農業経営基盤強化関係法とJAグループの対応	前田 健喜	特2
組織の再編・整備にかける意気込み	編集部	特2
地域農業再編とJA合併	工藤 昭彦	特2
JA宮城中央会の合併推進への取り組み	小玉 陸夫	特2
長野県JAにおける事業・組織改革への対応	JA長野中央会組織整備室	2
どう進める組織整備のその後	谷口 肇	3
JAの経営者はたえずリストラへの挑戦を		特4
農協経営の「非常事態」	甲斐 武至	特4
協同組合としてのJAのアイデンティティ	堀越 芳昭	特4
危機打開のための組合員組織のあり方	北川 太一	特4
合併のプロセスと組織のデザインに柔軟さを	川村 保	特4
系統農協の自己革新とその方策—当面の危機克服への提言	新井 義雄	特4
<経営者インタビュー>広島県・JA広島安佐 麓中博組合長に聞く		
10年先を見越した投資で地域密着型経営を展開	編集部	5
新JAプランLOVEあいら	上荒磯 誠	特6
JAさつぼろのA 活動にみる都市農協の新たな方向性	菊田 康孝	特6
CI 成功のカギは意思と勇気	編集部	特6
<経営者インタビュー>愛知県・JA東知多専務理事 深谷泰造氏に聞く		
“家族ぐるみ”“地域ぐるみ”を基本に事業を革新	編集部	7
危機打開の活路は「組合員参加」にある	村上 一彦	7
21世紀への農業再建とJA改革	第20回JA全国大会プロジェクト	特8
農協の組織整備はどう進んだか	新井 義雄	特8
JA全国大会に期待されるもの	藤谷 築次	特8
JAグループの人づくりをどうすすめるか	福間 莞爾	特10
ガンバレJA職員 組合員が期待することは	佐々木玲慈	特10
<経営者インタビュー>長野県・JA松本ハイランド組合長 田中秀一氏に聞く		
“快適な地域づくり”に貢献する農協事業活動を追求!!	編集部	10
ますますすすむ人的支援	谷口 肇	10
高まる共済恒常推進への動き	編集部	10
4期連続の減益決算		
—「平成5年度総合JA経営速報調査報告」から	JA全中経営企画課	11
危機打開のための第20回JA全国大会	編集部	11

(事業・業務・実務・経営管理)

すてきな農業 住みたいエリア	原 耕造/寛 正明/上野 一彦	特2
----------------	-----------------	----

JA合併推進への実務上の提言	石川 順一	特2
組合員はどこへ行く	柴田 興明	3
一人前に早くなりたい	南田 紀子	特3
金融課よもやま話	五十嵐恵子	特3
職場に活かす“女性の力”	清水 博美	特3
女性支所長奮闘記	金平 敏子	特3
いつまでも輝く私たちでありたい	大山 宏子	特3
農協に勤めてはや20年	中嶋 康子	特3
未長くお世話になりたいAコープ	篠原せつ子	特3
JA職員の老後保障を考える	古谷 公生	3
農協の損益度 東北などで赤字増加も(日本経済新聞より)		特4
地域と加工事業の共存共栄	長井 和男	特4
地域に役立つ地域JAをめざして	中嶋 好夫	特4
いまこそ経営ビジョンを明確に	小森 昭博	特4
組合員も納得 その構想とは	藤原 徹	特4
地域文化の核として	和田 勲	特4
JA経営における「地域社会対応」	両角 和夫	特4
時代の先を行く人事政策	近本 恭記	特4
農協の望ましい執行体制について	藤谷 築次	特4
合併JAにおける広報再認識の必要性	編集部	特5
1000号を超えた「協同」のひけつ	藤原 隆英	特5
参加とふれあいの輪を広げる情報誌「People」	高瀬伊久夫	特5
広報活動は、JAの大きな武器	大石 哲生	特5
風土に合った食べ物の里の農業振興計画づくり		
一福島県・JA小高町の模索	栗原 るみ	5
総合農協の組織・事業の動向	浅野 正雄	5~6
JA職員資格認証試験全国統一実施要領決定	JA 全中教育部教育課	6
JAにおける事業計画の策定と達成管理について	萩田 克巳	7~8
新たな金融自由化時代を迎えて	槻谷 俊文	7
農業者が誇りをもてる社会をJAとともに	高橋 正道	7
職場のなかの素敵な関係	小田 彰子	7
快適な地域づくりの実践一長野県にみる地域づくりの現状と課題	原 嘉俊	特8
土地の有効利用をメインに		
一兵庫県にみる資産管理事業の進展と今後の課題	上月 嘉和	特8
地域住民との交流を核に	陰山 駿	特9

合併後の本所・支所の事務統一をめざして	亀谷 章	特9
本所機能が発揮される組織機構とは	榎山 四夫	特9
農産加工活動による農山村活性化	荒樋 豊	9
「人道的競争時代」の組合員対応	関谷 信子	特10
あってほしい職員養成プログラム	鈴木 俊一	特10
明日のJAを担う職員像	黄幡 昇	特10
トップに必要な能力要件と望ましい役員選出とは	谷野 弘秋	特10
JA門真市の先輩による新人教育	橋本 武雄	特10
価格破壊の原動力となりうるか	高橋 智之	特11
配送業務の徹底合理化を決断		
一JA三次の「農協物流改善対策」	藤恵 光彦	特11
くみあい園芸センターは地域にどう受け入れられたか		
一JA神奈川経済連の試み	編集部	特11
グリーン店開設と葬祭事業をめざして		
一JAしみず市の購買事業の新展開	杉田 勝	特11
JAはグリーン・ショップ戦争に勝てるか	編集部	特11
豊かな経済と豊かな人づくり		
一マルイ農協の「組合員養鶏福祉年金制度」の仕組みと運営	尾上 寛	11
急がれる事業方式の再構築		
一「農政審報告」および「新たな米管理システム検討」を受けて	大野 泰	特12
「優良一次集荷業者」の精神で	東 千平	特12
「三下り半農政」にどう対処するか	坂本進一郎	特12
「食のふるさと清和」をめざして	馬原耕一郎	特12
さらなる産直による経営安定	矢崎 和廣	特12
不正確な受取人の表示による振込依頼と仕向店・被仕向店の責任	宇津木 旭	12

(巻 頭 言)

豊かな生活支援を	鈴木 忠敏	1
余りにも日本的な「コメ決定」	望月 和彦	2
冷夏に耐えた自然農法イネ	中井 弘和	3
「転機」のJA経営	青柳 育	4
農作業風景	長田 直己	5
生活に視点をおいた法人化	荒樋 豊	6
新規就農者のバックアップを	田中 榮	7
いま、一番大切なこと	岡田ミナ子	8

高齢者福祉とJA	柄澤 行雄	9
まだまだ負けれない	高橋 康雄	10
今後の畜産経営への支援方向	横溝 功	11
新規就農者に声を	吉田 豊	12

(農協時評)

柴田 周蔵

コメ6年猶予で決着か/コメの緊急輸入200万ト/10万haの復田は可能か	1
新ラウンド農業調整案受諾/食糧管理制度改正をめぐって/高卒就農者1,737人	2
食料自給率を維持するには/他用途利用米をめぐって/水稻直播(じかまき)の普及を	3
農業・農政の変革に対応/コメの全量管理は維持できるのか/麦作の未来を信じて	4
公取委12経済連に警告/国定農産の水稻直播栽培/トキワ園芸農協の救済	5
食糧制度の全面改正を急げ/内外価格差是正を/コメ備蓄が当面の焦点	6
資金運用に全力を/耕作放棄14万4,000ha/加藤六月農水相の登場	7
麦作の未来に期待して/青果物流通を握るもの/減反は自由選択に	8
村山新政権の未来を占う/大河原農相の登場/政府買入米価の意味するもの	9
食糧管理制度の根幹維持/自主流通米高値安定か/忠実義務を果たしたか	10
米の生産調整に期待するもの/アメリカ穀物大豊作予想/	
所得税(農業)1人当たり18万4,000円	11
直接管理は政府米と輸入米に限定/金利の完全自由化へ/大規模農地の集積	12

(金融界の動き)

インフレなき景気拡大と米国金利	1
低金利の背景	2
早期利下げ観測の後退から長短市場金利が上昇	3
米国の小幅金融引き締めと背景とその影響	4
アジアの経済発展と証券市場	5
物価の安定化傾向と金利	6
落ち着きを取り戻す長短金利	7
株価上昇と長短金利乖離幅拡大の背景	8
米国のスーパーリージョナルバンク	9
低迷する銀行貸出とマネーサプライ	10
94年度下期金利見通し	11
米国の系統農業金融機関	12

(系統金融情報)

天災融資法の発動について	1
ガット・ウルグアイ・ラウンド農業合意の実施に伴う農業施策に関する基本方針及び 緊急農業農村対策本部の設置について/経済改革研究会の最終報告について	2
金問研の報告について	3
不良資産問題に関する指針について/流動性預貯金金利の自由化について	4
第3次補正予算案の成立/睡眠口座貯金者の保護について	5
経済連の「農産物需給管理引当金」の創設について	6
連立与党行財政小委員会報告	7
金制調基本問題委中間報告について	8
農林漁業金融公庫法等の一部を改正する法律等の施行について	9
農政審答申について	10
農協の貸出の適正化について	11
ウルグアイ・ラウンド対策について/貯金金利の自由化について	12

(経済情報)

経済指標の見方②	1
大規模JAの4年度経済事業取扱高	2
内外価格差	3
5年度上期のJA経済事業の推移	4
94年度の経済見通しについて	5
最近の農業、JAの情勢について	6
リストラ、リエンジニアリングについて	7
DIについて	8
5年度の農家総所得の伸びは低迷	9
景気の現状について	10
農業の担い手不足・高齢化は一層進行	11
「平成コメ騒動」を振り返る	12

(経実ニュース問答)

終身雇用	1	権力構造の変革	2
第三次補正予算案	3	国債200兆円	4
ファンダメンタルズ	5	国民負担率50%	6
間接税	7	固定資産税	8
ドル安	9	公的規制緩和	10
産業空洞化	11	統一会派改革	12

(参事の経営論)

もつと心のそばへ...千葉県・JA土...野上 芳子...1
本来あるべきJAの姿に...千葉県・JA西船橋...大塚 孝造...2
JAの果たすべき役割を念頭に...福島県・JAすかがわ...橋本 正和...3
うるおいのある酪農をめざして...北海道・JA浜中町...相原 勝美...4
経営基盤とコミュニケーションの
強化をめざして...福岡県・JAくるめ...古賀 喜輔...5
職員の能率向上をめざして...大阪府・JA羽曳野市...藤田 茂男...6
私の決意...群馬県・JA前橋市...女屋 泰宏...7
豊かで潤いのある地域づくりを...鳥取県・JAとうはく...山根 博...8
組合員への“支援”が役目...愛知県・ひまわり農協...高橋 智之...9
事業は人なり...愛媛県・JA温泉青果...尾澤 慎吾...10
広報で増やすJAファン...三重県・JA伊勢...辻村 好正...11
柔軟な発想を...新潟県・JAひすい...吉田 幸二...12

(中央界限)

岡本 末三

経済改革研の中間報告...1 共済事業の二段階制へ...2
JAグループ経済事業の課題...3 米市場開放阻止運動の中間総括...4
「食料は国内自給」総理府の世論調査...5 異常気象対策指針...6
全農の新年度事業計画...7 JA批判に全中が反論...8
米問題で消費者調査...9 食管に不足払い制...10
食料・農業・JAイメージ...11 全国連の組織整備への対応...12

(農協箴言)

藤野 厚

農協の原点にかえる組織活動を...1 環境政策の新段階と協同組合の役割...2
コメの凶作と部分自由化への対応...3 協同組合の歴史をふまえた展望...4
協同組合原則見直しの組織討議を...5 平成コメ騒動を農業再建の契機に...6
農住調和のまちづくりの推進...7 全国大会を機に農協改革の本格論議を...8
役員体制の確立と役職員の意識改革...9 農政審議会の報告と系統農協の対応...10
市場経済下の協同組合のあり方...11 金利自由化と農協信用事業の課題...12

(自由席)

卵を割らなければオムレツは作れない...1 ゆうき職員...2
電話が通じない?...3 JAの仕事ってなんだ?...4

JAとお父さんと次世代を育てる...5 親しみやすいJA...6
JAを支えているのは...7 「個性尊重」じゃないの?...8
そして、「机」が消えた...9 女子学生就職難...10
待ちぼうけ...11 はさみは誰が取りにいく...12

(いきのいい企画)

“ユニーク”英語教室...静岡県・JA御殿場...1
海の幸、山の幸産直交流...長野県・JA信州いいだ...2
JAふれあいメッセージBOX...滋賀県・JA近江八幡...3
伝統の味・長寿食の復活...山梨県・JA北都留郡...4
バラぶろを新名物に...山形県・JAさがえ西村山...5
男性にも介護教室を...神奈川県・JAかわさき...6
能力主義人事管理制度...静岡県・JA伊豆太陽...7
親子ふれあい農園「もろこし村共和国」...岐阜県・JAいび川...8
集落農場構築事業...愛知県・JA安城市...9
JAでんでん虫...埼玉県・JA狭山市...10
ミニ「特産物」で地域おこし...神奈川県・相模原農業改良普及所...11
自営農業実施青年研修制度...広島県・JAアグラス...12

(ビジネスアンテナ)

価格破壊...1 ゼロ成長...2
不況の落としもの...3 アフレ経済...4
雇用問題...5 金融・保険問題...6
日本経済のこれから...7 情報/ハイウエー論...8
価格破壊...9 規制緩和...10
マルチメディア...11 賃金引き下げ時代...12

(実務相談)

兼任理事の場合の利益相反契約について...1
出資口数の減少と持分の払戻について...2
組合に著しい損害をおよぼすおそれのある事実を発見した場合の対応について...3
理事会議事録の閲覧及び謄写の請求について...4
理事会における監事の発言内容等について...5
地区外における店舗開設...6
役員を選出について...7

特別積立金の出資への組入れ	8
理事会の議決方法について	9
参事について	10
脱退者に対する賦課金について	11
農協の農業経営事業について	12

(人事関係法問答)

細野 一雄

労働時間の意義と分類	1
祝日法あれこれ	2
一部労組員の団交要求について	3
新卒職員の受け入れにあたって	4
週休2日制の有給休暇処理	5
私傷病欠勤期間を中断するための年休請求	6
年金法改正の動向について	7
雇用保険法の改正	8
健康保険法の改正動向について	9
労働者とは? その判断基準	10
労働者性の判断基準, 具体例(続)	11
使用者とは	12

(税務相談)

松本 繁雄

住宅取得特別控除	1
登録国債の収益計上時期/振込入金通知書	2
カードローン通帳の印紙税	3
JA電算センターへの負担金	4
定期借地権を設定した場合の底地の評価	5
JA(貯蓄貯金)スウィングサービス依頼書/担保物がある場合の貸倒処理	6
「年金友の会」への経費の支出/合併で引き継いだ土地の売却	7
保証意思確認書の印紙税/台所の改修と住宅取得特別控除	8
JAキャッシュサービスご利用明細票の様式改訂	9
譲渡損失の繰越控除	10
保証意思確認書の印紙税	11
海外研修旅行費用に係る消費税/生命共済掛金控除証明書の印紙税	12

(農業金融法務トラブル対策)

宇津木 旭

保証人貯金(農協)の差押と主債務者に対する債権保全	1
手形不渡時の事故届とその真偽の調査義務	2
融通手形の「融手の抗弁」と「悪意の抗弁」	3
土地・建物共同担保と担保建物建替後の法定地上権の成否	4
農地の売買と農地の交換	5~10
宗教法人に対する貸付	11

(自動車・自賠責共済と自動車事故Q&A)

JA全共連自動車部

自賠責共済掛金の受領について/自賠責共済における追加共済掛金制度について	4
自動車共済契約の必要性と引受時の留意点について	5
自動車共済契約の車両入替について	6
共済契約上の通知義務について	7
政府の保障事業	8
自賠責共済の時効について/自賠責共済の時効の中断について	9
死亡損害における損害賠償請求権者/自賠責共済・保険における被害者の直接請求	10
自賠責共済に請求する際の必要書類について	11
交通事故と健康保険の関係	12

(農業者年金相談)

桑原 岩男

農年と国民年金の付加年金制度の関係は	1
離農給付金の支給を受けるためには	2
町道に農地を提供したとき, 経営移譲年金の支給は	3
ヤミ小作地の取扱いは	4
被用者年金加入の届出を「おこたて」いた場合は	5
農業者年金の融資を受けるには	6
共有農地の取扱いは	7
小作地を返還した場合, 加算付年金の支給は	8
経営移譲の相手方が農業改良普及員の場合は	9
保険料の納付方法は	10
農地を相続した場合の離農給付金申請は	11
農地買収や後継者別居の取扱いは	12

(農林年金相談)

亀山 義夫

退職したときの手続きは	1
支給開始年齢から年金を受けたいときは	2

障害の併合により障害共済年金が支給される場合とは	3
障害共済年金の額は	4
年金制度改正の内容は	5
平成6年度の年金額改定は	6
支給開始年齢の引上げは	7
在職支給年金の改善内容は	8
遺族共済年金と退職共済年金の併給調整の改善とは	9
遺族年金の併給調整は	10
可処分所得スライドとは	11
加給年金の改善は	12

(合併Q&A事典)

新設合併における設立委員会の運営について	1
合併JAにおける本・支所等の名称について	2
合併推進基金制度について	3
広域JA合併の必要性等について	4
合併JAの要員対策について	5

(私家版・ビジネス書評) この そう

「政商伝」(三好 徹著)	1
「三菱総研ヒット商品開発ノート」(三菱総合研究所コンサルティング部著)	2
「創業の終わり」(梁瀬 宏著)	3
「虹の歩み」(勝部 欣一著)	4
「戦後企業事件史」(佐高 信著)	5
「スーパーがどんどん潰れる」(江戸 一好著)	6
「コメ業界は闇の中」(相川 俊英著)	7
「巨大生協の試練と挑戦」(小田桐 誠著)	8
「SSMに軌道をとれ」(渥美 俊一著)	9
「都市と食欲のものがたり」(茂木 信太郎著)	10
「生協運動に三つの民主制を」(生協労連・生協研運営委員会編)	11
「生産者も農協ももつと自由にお米の産直」(上田 博茂編著)	12

(税 務)

所得税申告上の留意点と節税	松本 繁雄	1
農協法人税申告上の留意点	松本 繁雄	2

相続税・贈与税の節税についての考え方	松本 繁雄	3
平成6年度農協関係税制改正点の解説	松本 繁雄	8~9

(JAリストラの勘どころ) 小野寺義幸

<第1章>改革はトップの蛮勇から	1
<第2章>人を薄外負債にしない	2~3
<第3章>量的拡大より収益管理の徹底	4
<第4章>JAにとってのCS(顧客満足)とは	5
<第5章>本当に支所・支店は潰せないか	6
<第6章>物流コストの削減と情報活用	7~8
<第7章>人材ルネサンス	9~10
<第8章>ニューJAの創生	11~12

(JAがめざす情報システム革新とは)

合併JAにみる情報システム革新の考え方	高橋 五郎	1
より多くの組合員に使ってもらえるシステムを	山本謙太郎	2
生き残りをかけた自己改革		
—JAグループ茨城の「総合情報システム」	武井 好幸	3
JA情報システムの現状と課題を考える	高橋 五郎	4
戦略的情報利用をめざすJA長野川上「レタスネットワーク」	町田 武美	5
JA西都の組合員情報システムの現状と今後	高橋 五郎	6
JA情報システム革新の今後	高橋 五郎	7

(基礎講座 JA生活活動の考え方とすすめ方) 坂野百合勝

なぜ、生活活動が必要か	1	生活活動の種類と範囲	2
くらしの相談はJAへ!	3	健康に勝る富はない	4
新鮮・安全・良質が魅力	5	ふれあい助けあいあるくらし	6
ボランティア活動からスタート	7	心身の豊かさを求めて	8
楽しい“将来の夢”づくり	9	JAをくらしのセンターに	10
基本は組合員の組織活動	11	担当職員は仕掛人	12

(明日のJAをひらく生活活動)

JAやくも町の挑戦と女性職員	編集部	1	
生活事業はJAの潤滑油	JA山形大江	今田みち子	2
地域リーダーの縁の下の力持ちとして	JAなべた	浦田 和世	3

世代をこえて生活に喜びを……………	J A 神埼郡……………	鶴 紀子……………	4
「アメダス茶屋」で広がる事業……………	J A にちなんCHO……………	石川 淑子……………	5
「共」に思いを！……………	J A 天間林……………	増山美津子……………	6
問題を見極めることからはじめよう……………	J A 島根石見……………	寺本 恵子……………	7
キーワードは「快適」「安らぎ」「夢」……………	J A 伊南……………	後藤奈緒美……………	8
支えあう長寿社会に……………	J A 宮崎南郷……………	井上 邦夫……………	9
“絆” 再生への道……………	J A 岩手しわ町……………	伊藤 栄……………	10
大きな福祉の輪……………	J A 福島東和町……………	大内 陽……………	11
加入メリットで組織再生……………	J A 糸島……………	徳重 栄子……………	12

(藤森悠紀男の新ビジネス・レポート)

やさしい事業戦略の考え方……………	1	生命総合共済を事業変革の好機に……………	2
職員にとって快適なJAに……………	3	リエンジニアリングと役職員教育……………	4
豊かな時代の生活購買事業……………	5	教育文化事業は地域密着のきずな……………	6
高齢化社会に適應できるJAに……………	7		

(ポスト・ラウンド シリーズ)

21世紀の農業経営を本音で語る

一地球人フォーラム21のパネルディスカッションより……………	編集部……………	5
<座談会>JAよ 農業者の思いをうけとめて		
柴田正敏氏・佐々木宗基氏・武田智靖氏・本橋優一氏・田谷満氏		
編集部(司会)……………		6
<インタビュー>木徳株式会社取締役社長 木村 良氏, 足立 英夫氏に聞く		
セールスプロモーションが共に組める産地に期待……………		7
いつまでもあると思うな水と米……………	山本 博史……………	8
生協からみたポスト・ラウンド……………	小田桐 誠……………	9
貿易体制の抜本的転換……………	三輪 昌男……………	10
食管改革とJAグループ米穀事業の対応方向について……………	中村 祐三……………	11
問われるJAの真価と底力……………	編集部……………	12

(農協の運営基準を考える)

甲斐 武至

「運営基準」の考え方……………	8	「運営基準」の歪み……………	9
組合員組織の運営基準……………	11	「執行体制」強化の基準……………	12

(<対談>JA自動車共済事業と交通事故損害賠償法務)

高橋 勝徳・遠山信一郎

損害賠償の考え方……………	9	裁判所の考え方と判決事例……………	10
柔軟な対応を……………	11	控除するとき, しないとき……………	12

(くらしのマナーひとくち知識) 今井登茂子

門松……………	1	贈りもの……………	2
年中行事……………	3	お礼状……………	4
訪問……………	5	結婚披露宴……………	6
お盆……………	7	箸……………	8
自己紹介……………	9	劇場・ホール……………	10
お葬式編……………	11	パーティー……………	12

(自分発見への道)

中村 信博

やる気の構造……………	1	生活意欲のセルフチェック……………	2
コミュニケーション計画……………	3	現代病人間……………	4
ジョハリの窓……………	5	夫婦のコミュニケーション……………	6
男女の違いを理解しよう……………	7	親と子のコミュニケーション……………	8
やる気計画をつくる……………	9	健康維持計画……………	10~11
食生活……………	12		

(スーパーテラー講座)

古川 裕子

お客さまの不満の裏側……………	1	機械仕掛けの笑顔人形のように……………	2
千里の道も一歩より起こる……………	3		

(テラーあれこれ講座)

古川 裕子

全員がスターに！……………	4	携帯用紙幣計算機はない……………	5
加える「ひと言」は？……………	6	逆向きの領収書……………	7
受付順を守る……………	8	対面サービスが決め手……………	9
やわらか頭してますか？……………	10	苦情の種をまかないで！……………	11
苦情処理の基本は？……………	12		
「診断テスト」「メールボックス/VOICE PLAZA」「ブックレビュー」「資格試験演習」			
「各県の合併構想推進状況」「経済金融統計資料」「懸賞パズル」ほか……………			1~12

(臨時増刊号 JAの「危機管理」(リスク・マネジメント))

—実践への緊急提言—

- いま、なぜ「危機管理」なのか……………甲斐 武至
- 信用事業の利鞘変化をどう捉えるか……………谷野 弘秋
- 平成5年度決算結果からみた経営状況分析……………編集部
- 信用事業の問題点……………両角 和夫
- JAの「経営危機」克服の方策……………麻野 尚延
- 理事会の特質とトップマネジメント集団の役割……………太田原高昭
- JAの構造危機……………石田 正昭
- 農村社会の新ルールづくり……………山口 一門
- 流通の変化にJAはどのように対応するか……………梅沢昌太郎
- 系統農協の「危機」解消のために……………菅沼 正久
- JA版ALMの導入・実践を……………安田 義則
- 組合員・地域社会のニーズに応えるJA共済……………横溝 功
- 危機管理と不測事態対応……………小野寺義幸
- JAにおけるリスク・マネジメントについて……………明田 作
- 問われる真の農業ビジョン……………相原 勝美
- 次の時代を担うJAに……………佐々木宗基
- 「経営」と「運営」の狭間で……………佐藤 章夫
- 多様化する組合員ニーズへの応え方……………佐伯 時夫
- 「スケールメリット」を生み出す努力と、「合理化」に向けての勇気と決断を……………松山 禎
- コミュニケーションがいちばん！……………藤木 美弥
- JAは市場から選ばれてのみ生き残る……………庭本 邦治
- 「対応策」を打ち出すことからはじめよう……………高瀬伊久夫
- 人材(財)・体制づくりに不可欠な職員教育システム……………佐々木重盛
- あいさつ一番それがJAのリストラ……………浅上 薫
- 意識を伴った生き方に……………矢野 洋子
- 職員よいま一度立ちあがれ！……………藤田 敏夫
- 行動あるべし……………押川修一郎
- 農協の危機は生協の危機……………谷村 巖
- JAよ原点に還れ……………岡本 末三
- 信用事業危機としての農協経営危機……………増田 佳昭